

つなごう ミツ沢っ子／5年1組

1年生を迎える会で歌った「みんなおいで」が、いつ誰によって作られたのかなという疑問からスタート。20年前に作られた開校70周年記念曲「みんなおいで」について調べることを通して、今まで三ツ沢で大切にしてきたことや思いに気が付き始めています。今年は、ちょうど90周年の節目。自分たちも未来に向けて、一翼を担いたいと活動が盛り上がっています。



開拓！米づくりにチャレンジ！／5年2組

バケツ稲をきっかけに、プールの側にある田んぼに着目しました。今も使えるのか水を張って見たところ、土の下に敷いてあるブルーシートに穴が空いており、水が抜けていってしまうことに…！

学校用の田んぼの作り方を調べ、泥だらけになりながら土を掘り出し、田んぼを改修しました。大変な活動でしたが、無事に田植えができた際には大きな達成感を味わいました。



めざせ！紙のエコリサイクルマスター！／5年3組

5年3組では、牛乳パックから自分たちの力で紙を作り出す活動をしています。材料や手順を調べ、紙すき器を自作し、実際に紙作ってみて、上手くいっただことや改善すべきところを話し合いながら、理想の紙に近づけるように試行錯誤しています。今後は自分たちで作った紙を使ってどのように活動を広げることができると考えています。



稲への気遣い／5年4組

5月に植えた稲。はるばる島根県からやってきました。バケツに土と肥料を入れて植え、水の量を気にしながら観察していたところ、大雨の予報が…。「稲の草丈より多い水が、バケツに降り溜まると枯れてしまう。」(理科で学習した「種子の発芽と成長」の条件の学びが生かされています。)稲が水没しないように、渡り廊下の下に避難させました。その後「稲への気づかい、を考えました。「水をきらさない」「雑草を取り除く(雑草と稲の区別は、雑草は根元が茶色になっている。と近所の方が教えてくださった。)」「太陽に当てる」です。夏休み明けからは、稲穂を付け黄金色に変化していく稲を観察できます。